

【保管用】

Chromebook 利用ガイド



学校名 _____

_____ 年 組 番 氏名 _____

府中市教育委員会
令和3年1月

じどうせいと みな
児童生徒の皆さんへ

ふちゅうし じどうせいと みな
府中市では、児童生徒の皆さんに、Chromebook（タブレット PC）を
か だ じゅぎょう かにいがくしゅう さい せっきょくてき かつよう
貸し出し、授業や家庭学習などの際に積極的に活用してもらいたいと
かんが
考えています。

ただし、じょうほう きき つか かつ あやま じぶん ひがいしゃ かがいしゃ
情報機器は、使い方を誤れば自分が被害者や加害者になっ
てしまうこともあります。たにん ひぼうちゅうしょう どうぐ りよう
他人を誹謗中傷する道具として利用したり、
ほうりつ ていしよく こうい
法律に抵触する行為をしてはいけません。

じぶん つか ふか どうぐ じかく せきにん
自分たちの学びを深めるためのツール（道具）として、自覚と責任を
もって、りよう
利用してください。

か き じぶん きにゅう げんじゅう ほん
※下記に自分のIDとパスワードを記入し、嚴重に保管してください。

ID :

@g-edu.city.fuchu.hiroshima.jp

パスワード :

保護者の皆様へ

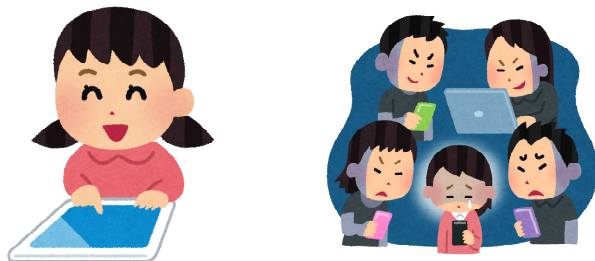
平素より本市の教育活動へご理解とご協力を賜り、深く感謝しております。

府中市では、これから未来へはばたく子供たちへ、有益な情報機器の取り扱いを学んでいただき、社会でリーダーとして活躍してほしいと望んでいます。そこで、ICT を教育の現場で活用すべく、府中市においても、Chromebook（タブレット PC）を全児童生徒に貸与し、活用を進めていくこととなりました。

変化の激しい社会で、子供たちが未来を切り拓いていくためには、学校教育において、ICT 活用は不可欠です。Chromebook を活用することで、自ら情報を収集したり、自分の思いや考えを表現したり、他者と学び合ったりして、学習をより一層豊かにしていくことができます。

Chromebook は、学校での授業で利用しますが、**家庭に持ち帰り、宿題や予習・復習、自主学习等にも活用します**。また、臨時休業等による遠隔授業にも活用していきたいと考えています。Chromebook は、あらゆる情報を手に入れたり、発信したりすることができる便利な道具ですが、**使い方を誤れば、お子様が被害者または加害者になってしまう恐れがあります**。

各学校で Chromebook を使用する際の注意事項について指導を行いますが、ご家庭でも、お子様と一緒に、この「Chromebook 利用ガイド」に目を通され、家庭での学習において十分な活用が図られるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



第1章 はじめに

1. Chromebook の取扱いは丁寧に

Chromebook は、府中市から児童生徒の皆さんに貸し出されたコンピュータです。Chromebook は精密機械ですから、強い振動や衝撃を加えると簡単に壊れてしまいます。

取扱いは丁寧にお願いします。

持ち運ぶ時は、衝撃を吸収する専用の入れ物に入れて持ち運んでください。

2. ネットワーク環境

学校では全教室にインターネット環境が整備されています。

今回利用する機種は「LTE 通信^{※1}」機能をもっていますので、インターネット環境のないご家庭でも利用できます。

また、ご家庭に Wi-Fi 環境があれば、それに接続してご利用になれます。

3. Chromebook の特徴

①起動が早い。

電源を入れて 10～15 秒以内で起動します。

②動作が遅くなりにくい。

OS^{※2} の動作が軽く、長時間利用していても動作が遅くなりません。

データは全てクラウド（ネットワーク）上に保管するので、Windows のようにデータが増えて動作が遅くなることはありません。また、変更があった瞬間にデータを自動保存するので、Windows のようにデータを明示的に保存する必要はありません。

「保存」というメニュー項目が存在しないのが特徴です。

③セキュリティリスクが軽減される。

データは、クラウド上に保存します。そのため、端末を紛失した場合も、ログイン情報が漏洩しなければデータにアクセスされることはありません。Chromebook の OS は特別な構造のため、ウイルス感染を防ぐことができます。そのため、ウイルス対策ソフトが必要ありません。

※1：無線を利用したスマートフォンや携帯電話用の通信規格のひとつ

※2：コンピュータを動かすためのソフトウェア

第2章 利用手順

1. Chromebook の電源を入れる。

Chromebook を開くと自動的に電源が入ります。入らない場合は、左側面の電源ボタンを押して下さい。

2. ログイン画面でパスワードを入力する。

ユーザー名が表示されたら、間違っていないか確認し、各自で設定したパスワードを半角で入力し、[→] をクリックします。

また、Chromebook は画面を指でタッチしても操作ができます。



3. ネットワークの設定をする。

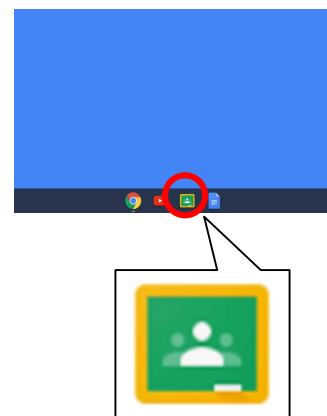
7ページの「LTE 接続」の通り、「LTE 通信」を選択しネットワークに接続するか、ご家庭の Wi-Fi に接続してご利用になれます。

4. 「Google Classroom 」を開く。

上記のアイコンをクリックします。Chromebook を活用して、これまでに行なった学習課題等を確認できます。

また、家庭の PC 端末でも「Google Classroom」にログインすることができます。

「Google Chrome」というブラウザ（インターネットを閲覧するソフト）をインストールし、児童生徒用 ID・パスワードでログインしてください。



5. Chromebook の電源を切る。

家庭での学習が終わったら、Chromebook を閉じてください。（閉じると電源が切れます。）また、翌日の授業で Chromebook を使用する際に、支障のないよう十分に充電してください。

第3章 注意事項

1. 学習以外での利用

Chromebook は、学習以外での利用はしません。例えば、不適切なサイトやアプリ（暴力・違法薬物・ギャンブル・ポルノ・ネットショッピング・SNS等）を利用したことを把握した場合は、指導の対象です。

なお、サーバのログ情報に「〇〇さんの Chromebook が□時□分□秒に△△サイトにアクセスしていた」と記録されますので、自覚と責任をもって利用してください。

2. 写真・動画の無断撮影等

他人の所有物を無断で撮影しません。他人の所有物を無断撮影する行為は盗撮行為となります。他人の画像・音声・動画・個人情報（名前、住所等）は、本人の同意にかかわらず撮影・所持・送信・公開してはいけません。これらの行為は違法行為です。（個人情報の保護に関する法律、著作権法等）

3. アプリのインストール

アプリはインストールしません。そのことで、他人の情報機器に悪影響を及ぼし、インターネットに接続できない・個人情報の漏洩といったことが生じる危険性があります。

また、すでにインストールされているアプリも削除してはいけません。

4. 破損について

Chromebook を鞆に入れたまま、鞆をそのまま床にたたきつけるように置くと、教科書類の重量が Chromebook 本体にかかり、画面が破損することがあります。また、防水ではないので水に濡れると故障します。飲食をしながら使用しません。

万一破損した場合には、すぐに担任へ申し出るとともに、「破損届・修理願い」に必要事項を記入の上、提出してください。

故意に破損させた場合は、修理費を負担していただきます。

5. 他人の ID の不正利用

自分以外の【ID・パスワード】でログインしません。また、自分のパスワードを他人に教えません。

6. Chromebook の貸し借り

Chromebook は、個人に貸与されたものです。無用なトラブルを防ぐためにも、貸し借りはしません。

第4章 その他

1. 紛失・盗難

紛失・盗難にあわないように気を付けて管理してください。
紛失・盗難にあった場合には、すぐに担任へ報告してください。

2. 充電

ご家庭で Chromebook を利用された時は、必ず充電してください。学校に充電保管庫はありますが、朝の時間だけでは十分に充電されません。

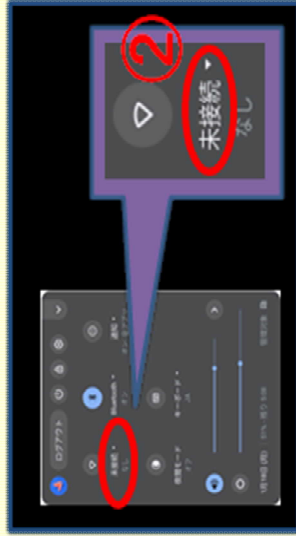
3. 返却について

Chromebook に関連するもの（Chromebook 本体、充電用ケーブル、専用の入れ物等）は、府中市から児童生徒に貸与されたものです。そのため、卒業・転校時には返却してもらいます。

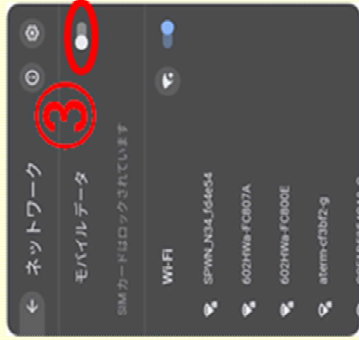
LTE接続 / 切断手順 (PINコードロック解除手順)
 ~Chromebookを校外で使用する方法~



①画面右下のステータス領域をクリックします。



②電波アイコンの下部の「未接続」をクリックします。



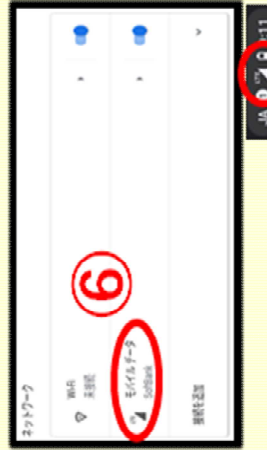
③「モバイルデータ」のスイッチをクリックします。



④「ロック解除」をクリックします。



⑤ SIMのPINコード[9999]を入力後、ロック解除をクリックします。※1



⑥モバイルデータ表示が「SoftBank」になっていること、画面右下のステータス領域の電波アイコンが「LTE」になっていることを確認してください※2

- ※1 PINコードの入力はChrome OS起動後、初回の接続毎に要求され、3回連続で間違えるとロックされます。ロックされた場合は学校へ報告してください。
- ※2 LTE切断手順は上記手順①~④を実施し、手順⑥の「SoftBank」と「LTE」表示が消えたことを確認してください。
- ※注 校内ではLTE接続はしないようにし、基本的に校内無線LANをご利用ください。